

クローズアップユニオン

北 労 生

トヨタ自動車北海道労働組合

(〒059-1372 苫小牧市字勇払145番1 Tel.0144-52-3680)

トヨタ自動車北海道(株)は、1992年トヨタグループの北の戦略拠点として操業を開始し、自動車用アルミホイール、オートマチックトランスミッション、トランスファーなど、順調に生産品目を増やして、今年で17周年を迎えました(従業員数:3,200名)。

トヨタ自動車北海道労働組合(執行委員長 高橋 満)も1992年3月27日に結成され、結成当初わずか6名だった組合員も会社発展と共に増え、現在では2,200名を超えるまでに成長し、執行部は14名(内専従3名)体制で活動しております。(上部団体は全トヨタ労働組合連合会 組合員数約30万人)

私たち労働組合は、「労使相互信頼・相互責任」を基本理念とし、いかなる状況下においても徹底した話し合いを通じて課題を克服していくこととしており、そのことが産業・企業の発展を通じて労働条件の維持・向上を図り、働く者の「真のゆとり・豊かさの実現」につながるものと確信しております。

昨年後半より、アメリカの金融問題に端を発した世界的な金融危機の影響により、我々ものづくり産業にとってかつて経験したことのない厳しい状況となり、今後もまったく不透明で予断を許さない状況です。また、時代の流れと共に組合員のニーズや考え方が多様化し、職場の一体感をつくり上げることが大変難しくなってきました。しかし、こういう時だからこそ労働組合の役割と責任が重要であり、存在感を高めていく活動を積極的に推進していきたいと考えます。